



ロックノントックプライマーS

051ライン

シーリング材ブリード防止剤

■特長

- ・シーリング材に含まれる可塑剤の移行を防止する効果があります。
- ・一液型で調合などの手間もいらず取扱いが容易です。
- ・希釈の必要がなく、ハケで容易に塗装でき、作業性にすぐれています。

■被塗物素材

- ・各種シーリング材

■製品要綱

種類・色彩	透明	
主な用途	各種シーリング材中の可塑剤移行防止用プライマーとして	
容量	0.946L	
配合比	—	
標準塗付量(kg/m ² ・回)	0.03~0.05	
標準塗付面積(m ² /0.946L・回)	18~30	
希釈剤	—	
希釈割合 (重量%)	ハケ・ローラー	0
	エアレス	—
標準塗装回数	1	
可使時間(23℃)	—	
指触乾燥時間(23℃)	15分	
塗り重ね可能時間(23℃)	1時間以上 8時間以内	
光沢	—	
特化則該当物質	エチルベンゼン、トリレンジイソシアネート	
有機溶剤表示	第2種有機溶剤等	
消防法による危険物区分	第4類 第一石油類(非水溶性)	
材工価格(2017年4月現在)	¥—/m ² (当該製品のみ・300m ² 以上)	

■使用上の注意事項

- ・塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- ・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- ・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- ・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- ・降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- ・シーリング材の種類によって、可塑剤ブリード防止の効果に差があります。特にノンブリードタイプのシーリング材については、付着不良を起こす場合がありますので、試し塗りを行った後施工してください。
- ・塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- ・標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- ・その他取扱いの際は製品容器の注意書きおよび安全データシート(SDS)をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Copyright © 2016 ROCK PAINT All Rights Reserved.

2017.11